令和元年度 第13回

日南市教育委員会

会議録

令和2年2月20日(木) 午後3時から
北郷農村環境改善センター

1 会議の名称 令和元年度教育委員会 第13回会議（定例）

2 会議日時 令和2年2月20日(木)
午後3時から午後4時まで

3 出欠確認

(1) 出席委員 黒木康英 迫元茂保 郷谷純一
崎村洋子 坂元由香

(2) 事務局 教育部長兼学校教育課長
生涯学習課長
学校教育課学校教育担当監
学校教育課長補佐兼管理係長
学校教育課管理係主査

4 場所 北郷農村環境改善センター

5 傍聴者 2名

6 開会

【黒木教育長】

「それでは、ただいまから令和元年度第13回日南市教育委員会定例会を始めさせていただきます。」

7 出席者及び傍聴者確認

【黒木教育長】

「出席者の確認をいたします。教育委員5名全員出席でございます。それでは事務局の方出席者の確認をお願いします。」

【倉元部長】

「事務局は、全員出席です。」

【黒木教育長】

「本日は傍聴、ありがとうございます。」

8 活動報告

(1) 教育長活動報告

【黒木教育長】 ※ 資料により、活動内容を報告

それでは、1月25日から本日までの教育長の活動で、主だったものを報告させていただきます。

・1月31日、学校改善プロジェクト会議を持ちました。主な内容は、令和2年度日南市教育基本方針のパブリックコメント実施中であること、年度末の人事異動に関する情報等を共有しました。

・2月3日の庁議は、教育委員会関係案件は1件、北郷の教職員住宅一戸の用途廃止でした。

・2月5日の校長会では、プロジェクトの内容の外、服務規律や統合型校務支援システム導入、日南キューブの行動観察評価実施等について説明、また、県教委が宮崎県講師登録システムを導入したことについても説明しました。

・2月6日の初任者研修会では、私が校長として取り組んだ学力向上のための職員研修の在り方について話をしました。その後、北郷の杉の樹で楽しく情報交換をしたのですが、皆さん元気そうで何よりでした。

・2月7日は、県教育研修センターで教育研究機関研究発表大会が開催されました。今年度の研究テーマは、「育成すべき資質・能力を確実に育む授業の創造」～フローチャートを活用したプログラミング的思考の育成を通して～でした。今後のプログラミング教育の在り方に指針を示せたと思います。

・2月12日のいじめ防止対策委員会では、本市のいじめの認知件数やこれまで確認されたいじめの内容等について情報交換しました。特に、スマートフォンをルール無く利用することによるトラブルの発生が目立つことについては、今後もまだまだ新たなトラブルが発生することも危惧されます。

また、南那珂育英会理事会が開催されました。令和2年度事業計画・収支予算等の承認についてでした。いずれの議案も提案通り承認いただきました。なお、本育英会の新規奨学生は、日南市が2名、串間市が0名の計2名です。

・2月17日、令和2年度県教委新規・改善事業等説明会において県教育委員会各課から、事業説明がありました。新しい形での宮崎学力テストの実施や統合型校務支援システム導入等について説明がなされました。

また、この日の夜、健康にちなん21推進会議が開催されました。会の前段で、急遽コロナウイルス対策会議が開催され、日南市としての感染予防対策について協議がなされました。健康にちなん21推進会議では、教育委員会の重施策の一つである肥満予防と虫歯予防の取組について説明したところです。

・2月18日、いのちの教育担当者研修会では、今年度の研究がまとめられ、模擬授業も含め発表がありました。小学校低学年の授業構成が九年間の取り組みの基礎として、後に大きな役割を果たしてくれることを期待しています。

・そして本日です。今日は、定例記者会見が開かれ、3月定例議会の日程と元年度補正予算等が発表になりました。以上で報告を終わります。

9 前回の議事録承認

第11回の議事録について了承

10 議題について

協議1 本年度の反省と次年度の計画について

(中島補佐)

(黒木教育長)

本年度の反省と次年度の計画について説明。

何かご意見はありませんか。

今年特徴的だったのは、ふれあいコミュニケーションの意見交換会で、情報交換した内容が、実際、日南就労支援ソリューションという形で組織が立ち上がって、現在2人の生徒が体験学習をしております。事業所で実際に働く経験をして、今まで学校に来なかった生徒がその体験をしたことによって、夜ぐっすり寝られて、翌日は、学校に来てニコニコしていたという話を聞きました。その生徒がその仕事に就くかどうかは別にして、やはり生徒一人が自分の生き方を見つけようとする時に目が輝くのだなと思って、そのことがその子の生活の変化につながっていくということは確かだと思いますので、今後もそういった子どもたちの支援にこのソリューションという組織を動かしていけたらいいのかなと思います。

今日も新たに別の学校から、高校に行くのが難しいという生徒が体験をしたいという申し出があったようです。一人でも二人でもそういう体験を通して社会に出る方向を見つけてくれるといいなと思っています。26日に第1回目の本部会議を実施します。

ほかに、何かありませんか。

日向市とのコミュニティスクールの交流会でご意見等ありませんか。

(迫元委員)

前回の反省で出しましたけど、それぞれの市の特色があるなと思ったので、日南市は日南市がこれまで取り組んで来たことをベースにして、やっていけばいいのではないかと自信を持った感じがしました。

(黒木教育長)

来年度からコミュニティスクールの導入に向けて本格的に動きたいと思っております。

また、来年度の計画を具体化させる時に、交流の希望等ありましたら、その時にご意見をいただくとありがたいと思います。
これについては、よろしいでしょうか。

協議 2 学校活性化について

(高妻補佐)

学校活性化について説明。

(黒木教育長)

細田地区において、活性化が動き始めたということで、検討委員会を立ち上げて、組織の構成までは協議をされて、3月10日に準備委員会が開催されるという段階に来ています。

その後は、4月に入ってこれから具体的に話し合いが進められると思います。

資料のとおり、児童・生徒の数は先細りですので、児童・生徒にとっては、教育活動において様々な課題があると思われまますので、できるだけ早く協議を重ねて結論が出るといいかなと思っています。

日南市立小規模校就学特別認可制度というのを作って、大規模校で大きな集団になじめない子どもたちが小規模校に行ったら、伸び伸びと学校生活ができるのではないかと、こういう制度を作りましたが、なかなか制度を生かそうという子どもがいない実態がここにきてあります。規模としては大きな学校に行かせたいという、親御さんが多いということかなと思われまます。しかし、必要と思われる児童・生徒には制度を活用していただきたいと思ひます。

このことについては、よろしいでしょうか。

協議 3 予算(令和2年度当初予算・3月補正予算)について

(倉元部長)

予算(令和2年度当初予算・3月補正予算)について説明。

(宮口課長)

予算(令和2年度当初予算・3月補正予算)について説明。

(黒木教育長)

これについては、よろしいですか。

1.1 報告

(1) 飢肥歴史的建築物に関する利活用について

(宮口課長) (黒木教育長)	<p>飢肥歴史的建築物に関する利活用について説明。</p> <p>今、説明をしていただきましたが、今後の維持費を見込んだ時に、市としてなかなか持ち出しが厳しいということで、活用できるものについては、歴史的価値を守りながら、利活用していくというような所を明確に打ち出すということで、私たちの立場としては、文化財としての価値を損なわないように、そこをしっかりと確認しながら事業は進めてもらうというようなスタンスであります。</p> <p>何か、質問等がありますか。</p>
(迫元委員)	<p>「旧小鹿倉邸」は改修される方が国の補助金をいただいて、持ち出しが少なかったということですが、「旧高橋源次郎家」についても、借りる方は、国の補助金を利用して、残りを自分でという形になるのでしょうか。</p>
(宮口課長)	<p>もしそういう方がいらしたら、今のところ市からの補助金はありませんので、民間の事業者の方が来られる時に、ご自分で探して来ていただく、こちらがサポートをする形はできるかもしれませんが、伝建地区ではありませんので、伝建補助金のようなものはありません。</p>
(黒木教育長)	<p>今回、経済産業省の補助金があったので、それを活用した時に市の持ち出しがゼロで、率のいい補助事業があったということです。</p> <p>このことについては、よろしいでしょうか。</p>

(2) 規則廃止について（生涯学習課関係）

(宮口課長) (黒木教育長)	<p>規則廃止について（生涯学習課関係）説明。</p> <p>このことについては、よろしいでしょうか。</p>
-------------------	---

12 その他

(1) 3月行事予定について

(2) 第14回 教育委員会会議（定例）

- ① 日時 令和2年3月19日（木）午後3時から
- ② 場所 日南市役所・別館2階会議室

(3) その他

- ① 日南市教育振興基本計画（案）について（甲斐担当監説明）

② 日南市学校施設長寿命化計画（素案）について （中島補佐説明）

13 閉会